

AXIS P3267-LVE Dome Camera

IRと深層学習機能を搭載した屋外対応5メガピクセルドーム

AXIS P3267-LVEはLightfinder 2.0、Forensic WDR、OptimizedIRを搭載しており、あらゆる照明環境で優れた画質を提供します。Axisシステムオンチップ (SoC) 上に構築され、深層学習処理ユニットを搭載しているため、エッジでの深層学習に基づく高度な機能と強力な分析が可能です。たとえば、AXIS Object Analyticsは、人、車両、車種を検知および分類し、高速なVMS検索を可能にします。この堅牢なIK10準拠の屋外対応カメラは、装置を保護し、不正アクセスから機密情報を保護するハードウェアベースのサイバーセキュリティプラットフォームであるAxis Edge Vaultを搭載しています。また、AXIS P3267-LVE Micは内蔵マイクロフォンを備えており、AXIS Audio Analyticsにすぐに対応できます。

- > 5メガピクセルで優れた画質
- > Lightfinder 2.0、Forensic WDR、およびOptimizedIR
- > ディープラーニングによる分析
- > 内蔵マイクロフォンを備えたバリエーションモデル
- > Axis Edge Vaultによるデバイスの保護



AXIS P3267-LVE Dome Camera

カメラ

バリエーション
AXIS P3267-LVE
AXIS P3267-LVE Mic

イメージセンサー
1/2.7"プログレッシブスキャンRGB CMOS

レンズ
バリフォーカル、3~8 mm、F1.3
水平画角: 104° - 40°
垂直視野: 74° ~ 29°
最短フォーカス距離: 1 m
IR補正、リモートズーム、リモートフォーカス、P-Iris
コントロール

デイナイト
自動切換え赤外線カットフィルター

最低照度
Forensic WDRおよびLightfinder 2.0オン:
カラー: 0.13ルクス (50 IRE、F1.3)
白黒: 0ルクス (50 IRE、F1.3)

シャッター速度
1/33500秒~1/5秒

カメラ調整
パン±190°、チルト-10° ~ +80°、回転±190°

システムオンチップ (SoC)

モデル
ARTPEC-8

メモリー
RAM 2,048 MB、フラッシュ8,192 MB

コンピューティング機能
深層学習処理ユニット (DLPU)

ビデオ

ビデオ圧縮
H.264 (MPEG-4 Part 10/AVC) Baseline Profile、Main Profile、High Profile
H.265 (MPEG-H Part 2/HEVC) メインプロファイル
Motion JPEG

解像度
2592x1944~160x90

フレームレート
25/30フレーム/秒 (電源周波数50/60 Hz)

ビデオストリーミング
個別に設定可能なマルチストリーム (H.264/H.265/
Motion JPEG)
Axis Zipstreamテクノロジー (H.264 / H.265)
フレームレートおよび帯域幅の制御
VBR/ABR/MBR H.264/H.265
低遅延モード
ビデオストリーミングインジケーター、

マルチビューストリーミング
最大2つのビューエリアをフルフレームレートで個別
に設定可能

画像設定
彩度、コントラスト、輝度、シャープネス、Forensic
WDR: シーンに応じて最大120 dB、ホワイトバラン
ス、デイナイトモードしきい値、ローカルコントラス
ト、トーンマッピング、露出モード、露出エリア、デ
フォッキング、たる型歪曲の補正、圧縮、回転:0°、
90°、180°、270° (コリドールフォーマット、ミ
ラーリング、ダイナミックオーバーレイ (テキスト/画
像)、プライバシーマスク、ポリゴンプライバシーマ
スクを含む)

パン/チルト/ズーム
デジタルPTZ、プリセットポジション

音声

音声機能
自動ゲインコントロール
スピーカーのペアリング
音声入力用10バンドグラフィックイコライザー
音声プライバシーコントロール¹

音声ストリーミング
双方向 (全二重)
音声ストリーミングがオフの場合でも音声分析機能
を利用可能¹

音声入力
外部マイクロフォン入力、ライン入力、リングパワー
またはポートキャストテクノロジーによるデジタル入
力
内蔵マイクロフォン (デフォルトで無効): MEMSマイク
ロフォン¹

1. マイクロフォンが内蔵されたバリエーションモデルでのみ有効

音声出力
スピーカーペアリングまたはポートキャスト技術による出力

音声エンコーディング
24bit LPCM、AAC-LC 8/16/32/44.1/48 kHz、G.711
PCM 8 kHz、G.726 ADPCM 8 kHz、Opus 8/16/48 kHz
ビットレート設定可

マイク

S/N比
66 dB(A) (94 dB SPL @ 1 m)²

最大SPL
129 dB (10% THD)²

周波数帯域
20 Hz~20 kHz、+/- 0.5 dB (アナログマイクロフォン/
ライン入力用)²

ネットワーク

ネットワークプロトコル
IPv4、IPv6 USGv6、ICMPv4/ICMPv6、HTTP、
HTTPS³、HTTP/2、TLS³、QoS Layer 3 DiffServ、FTP、
SFTP、CIFS/SMB、SMTP、mDNS (Bonjour)、UPnP[®]、
SNMP v1/v2c/v3 (MIB-II)、DNS/DNSv6、DDNS、
NTP、NTS、RTSP、RTCP、RTP、SRTP/RTSPS、TCP、
UDP、IGMPv1/v2/v3、DHCPv4/v6、ARP、SSH、
SIP、LLDP、CDP、MQTT v3.1.1、Secure syslog (RFC
3164/5424、UDP/TCP/TLS)、リンクローカルアドレス
(設定不要)

システムインテグレーション

アプリケーションプログラミングインター
フェース
VAPIX[®]、AXIS Camera Application Platformなど、ソ
フトウェア統合のためのオープンAPI (仕様については
axis.comを参照)
ワンクリックによるクラウド接続
ONVIF[®] Profile G、ONVIF[®] Profile M、
ONVIF[®] Profile S、ONVIF[®] Profile T (仕様については
onvif.orgを参照)
Voice over IP (VoIP) システム、ピアツーピア、または
SIP/PBXと統合するためのSession Initiation Protocol
(SIP) のサポート。

ビデオ管理ソフトウェア
AXIS Camera Station Edge、AXIS Camera Station
Pro、AXIS Camera Station 5、およびaxis.com/vmsで
入手可能なAxis/パートナー製ビデオ管理ソフトウェア
に対応。

画面上コントロール
デイナイトの切り替え
デフォグ機能
ワイドダイナミックレンジ
ビデオストリーミングインジケーター、
赤外線照明

エッジツーエッジ
スピーカーのペアリング

イベント条件
分析機能、外部入力、状態監視外部入力、APIによる
仮想入力
呼び出し:状態、状態変化
装置状態:動作温度範囲を上回ったとき、動作温度範
囲外、動作温度範囲を下回ったとき、動作温度範囲
内、IPアドレスの削除、新しいIPアドレス、ネット
ワーク接続断絶、システムの準備完了、リングパワ
ー過電流保護、ライブストリーム有効、ケーシング開放
デジタル音声:デジタル信号にAxisメタデータが含ま
れている、デジタル信号のサンプリングレートが無
効、デジタル信号がない、デジタル信号OK
エッジストレージ:録画中、ストレージの中断、スト
レージの健全性に関する問題を検出
I/O: デジタル入力、手動トリガー、仮想入力
MQTT: サブスクライブ
スケジュールおよび繰り返し:スケジュール
ビデオ: 平均ビットレート低下、デイナイトモード、
ライブストリームオープン、いたずら

イベントアクション
オーバーレイテキスト、外部出力の駆動、ズームプリ
セット、デイナイトモード、ステータスLEDの点滅、
照明の使用、曇り除去モードの設定、WDRモードの
設定
呼び出し: SIP呼び出しの終了、SIP呼び出し、呼び出
しへの応答
I/O: I/Oを一度切り替え、ルールがアクティブな間にI
Oを切り替え
MQTT: パブリッシュ
通知: 電子メール、HTTP、HTTPS、TCP、および
SNMPトラップ
録画またはアップロード目的でのプリ/ポストアラ
ームビデオまたは画像のバッファリング
ビデオ録画:SDカード、ネットワーク共有
画像またはビデオクリップのアップロード:FTP、
SFTP、HTTP、HTTPS、ネットワーク共有、電子メ
ール

設置支援機能内蔵
リモートズーム、リモートフォーカス、画像の歪み補
正、ピクセルカウンター、レベルグリッド

2. マイクロフォンが内蔵されたバリエーションモデルでのみ有効
3. 本製品には、OpenSSL Toolkitで使用するためにOpenSSL Project (openssl.org) によって開発されたソフトウェアとEric Young (eay@cryptsoft.com) によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

分析機能

アプリケーション

同梱

AXIS ObjectAnalytics、AXIS SceneMetadata、
AXIS ImageHealth Analytics
AXIS Audio Analytics⁴

AXIS Live Privacy Shield⁵、AXIS Video Motion
Detection、いたずら警告、音声検知

サポート

AXIS Perimeter Defender、AXIS License Plate Verifier
AXIS Camera Application Platformに対応する、サード
パーティー製アプリケーションをインストール可能、
axis.com/acapを参照

AXIS Object Analytics

物体クラス: 人間、車両 (タイプ: 車、バス、トラッ
ク、バイク、その他)

シナリオ: ライン横断、エリア内の物体、エリア内の
滞在時間、クロスラインカウント、エリア内の占有状
態、エリア内の動き、ライン横断の動き

最大シナリオ数は10本まで

その他の機能: トリガーされた物体の色分けされた境
界ボックス、多角形の対象/除外エリア、パースペク
ティブ設定、ONVIFモーションアラームイベント

AXIS Image Health Analytics

Detection settings (検知設定):

いたずら: ブロックされた画像、リダイレクトされた
画像

画像劣化: ぼやけた画像、露出不足の画像

その他の特徴: 感度、検証期間

AXIS Audio Analytics

内蔵マイクフォン搭載バリエーションモデルで有
効

機能: 適応音声検知、音声分類

音声分類: 悲鳴、叫び声、ガラスが割れる音

イベントメタデータ: 音声検知、分類

AXIS Scene Metadata

物体クラス: 人、顔、車両 (種類: 車、バス、トラッ
ク、バイク)、ナンバープレート

物体属性: 車両の色、上/下の服の色、信頼度レベル、
位置

音声データ: 音声レベル

認証

EMC

EN 50121-4、EN 55032 Class A、EN 55035、
EN 61000-3-2、EN 61000-3-3、EN 61000-6-1、
EN 61000-6-2

オーストラリア/ニュージーランド:

RCM AS/NZS CISPR 32 Class A

カナダ: ICES-3(A)/NMB-3(A)

日本: VCCI Class A

韓国: KC KN32 Class A、KC KN35

米国: FCC Part 15 Subpart B Class A

鉄道: IEC 62236-4

安全性

CAN/CSA-C22.2 No62368-1 ed. 3、

IEC/EN/UL 62368-1 ed.3、IEC/EN 62471、IS 13252

環境

IEC 60068-2-1、IEC 60068-2-2、IEC 60068-2-6、
IEC 60068-2-14、IEC 60068-2-27、IEC 60068-2-78、
IEC/EN 60529 IP66、IEC/EN 62262 IK10、NEMA 250
Type 4X、NEMA TS 2 (2.2.7-2.2.9)

ネットワーク

NIST SP500-267

サイバーセキュリティ

ETSI EN 303 645、BSI IT Security Label

サイバーセキュリティ

エッジセキュリティ

ソフトウェア: 署名付きOS、総当たり攻撃による遅延
からの保護、ダイジェスト認証、OAuth 2.0 RFC6749
OpenID認定コードフローによるADFSアカウント一元
管理、パスワード保護、AES-XTS-Plain64 256bit SD
カード暗号化

ハードウェア: Axis Edge Vaultサイバーセキュリティ
プラットフォーム

セキュアエレメント (CC EAL 6+)、システムオンチッ
プセキュリティ (TEE)、AxisデバイスID、セキュア
キーストア、署名付きビデオ、セキュアブート、暗号
化ファイルシステム (AES-XTS-Plain64 256bit)

ネットワークセキュリティ

IEEE 802.1X (EAP-TLS、PEAP-MSCHAPv2)⁶、
IEEE 802.1AE (MACsec PSK/EAP-TLS)、IEEE 802.1AR、
HTTPS/HSTS⁶、TLS v1.2/v1.3⁶、Network Time Security
(NTS)、X.509証明書 PKI、ホストベースのファイア
ウォール

4. マイクフォンが内蔵されたバリエーションモデルでのみ有効

5. ダウンロード可能

6. 本製品には、OpenSSL Toolkitで使用するためにOpenSSL Project (openssl.org) によって開発されたソフトウェアとEric Young (eyay@cryptosoft.com) によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

文書化

AXIS OSハードニングガイド

Axis脆弱性管理ポリシー

Axisセキュリティ開発モデル

AXIS OSソフトウェア部品表 (SBOM)

ドキュメントをダウンロードするには、axis.com/support/cybersecurity/resourcesにアクセスしてください。

Axisのサイバーセキュリティのサポートの詳細については、axis.com/cybersecurityにアクセスしてください。

概要

ケーシング

IP66、NEMA 4X、およびIK10の各規格に準拠

ハードコーティングされたポリカーボネートドーム

ポリカーボネートケーシングおよびウェザーシールド

カラー：白 NCS S 1002-B

再塗装の手順については、製品のサポートページを参照してください。保証への影響については、axis.com/warranty-implication-when-repaintingにアクセスしてください。

取付

ジャンクションボックス (ダブルギャング、シングルギャング、4インチ8角) 用および壁面/天井用の穴付き取り付けブラケット

電源

Power over Ethernet (PoE) IEEE 802.3af/802.3at準拠
Type 1 Class 3
標準6.4 W、最大12.1 W

コネクタ

ネットワーク: RJ45 10BASE-T/100BASE-T PoE
I/O:監視デジタル入力用×1とデジタル出力用×1の4ピン2.5 mmターミナルブロック (12V DC出力、最大負荷25mA)
音声:3.5 mmマイク/ライン入力

IRイルミネーター

電力効率が高く長寿命の850 nm赤外線LEDを搭載した、OptimizedIR
照射距離40 m以上 (撮影シーンによる)

ストレージ

microSD/microSDHC/microSDXCカードに対応
SDカード暗号化に対応 (AES-XTS-Plain64 256bit)
NAS (Network Attached Storage) への録画
推奨されるSDカードとNASについては、axis.comを参照

動作温度

温度:-40° C~50° C

NEMA TS 2 (2.2.7) による最高温度:74°C

起動温度:-30° C~50° C

湿度:10~100% RH (結露可)

保管条件

温度:-40° C ~ 65° C (-40° F ~ 149° F)

湿度:5~95% RH(結露不可)

寸法

ウェザーシールド含まず:

高さ:107 mm

直径149 mm

重量

ウェザーシールド装着時:

900 g

パッケージ内容

カメラ、インストールガイド、Windows®デコーダ1ユーザーライセンス、ドリルテンプレート、RESISTORX® T20ネジビット、ターミナルブロックコネクタ、ケーブルガスカート、コネクタガード、ウェザーシールド

オプションアクセサリ

AXIS TP3201-E Recessed Mount、AXIS TP3103-E Pendant Kit、AXIS T8355 Digital Microphone 3.5 mm、AXIS TP3824-E Dome Clear/Smoked、AXIS TP3821-E Casing Black/White、AXIS Surveillance Card
その他のアクセサリについては、axis.comを参照

言語

英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ロシア語、中国語(簡体字)、日本語、韓国語、ポルトガル語、ポーランド語、中国語(繁体字)、オランダ語、チェコ語、スウェーデン語、フィンランド語、トルコ語、タイ語、ベトナム語

保証

5年保証、axis.com/warrantyを参照

サステナビリティ

物質管理

PVC不使用、BFR/CFR不使用 (JEDEC/ECA標準JS709に準拠)
RoHS (EU RoHS指令2011/65/EUおよびEN 63000:2018) に準拠
(EC) No 1907/2006に準拠したREACH。 SCIP UUIDについては、echa.europa.euを参照してください。

材料
再生可能な炭素系プラスチックの含有率:6.5% (再生プラスチック)

OECDガイドラインに従って紛争鉱物について検査済み
Axisの持続可能性の詳細については、axis.com/about-axis/sustainabilityにアクセスしてください。

環境責任

axis.com/environmental-responsibility

Axis CommunicationsはUN Global Compactの署名企業です (詳細についてはunglobalcompact.orgを参照)